

新型コロナウイルス感染症対策主要病院長会議 (Web会議)

日 時 令和2年12月10日(木)
午後6時から
場 所 Web会議
(宮城県庁4階 特別会議室)

- 1 挨拶
宮城県保健福祉部長 伊藤哲也
- 2 「宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部」の設置について
- 3 救急要請・入所者急変時の受入体制について
- 4 病床確保について
- 5 その他

宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部の設置

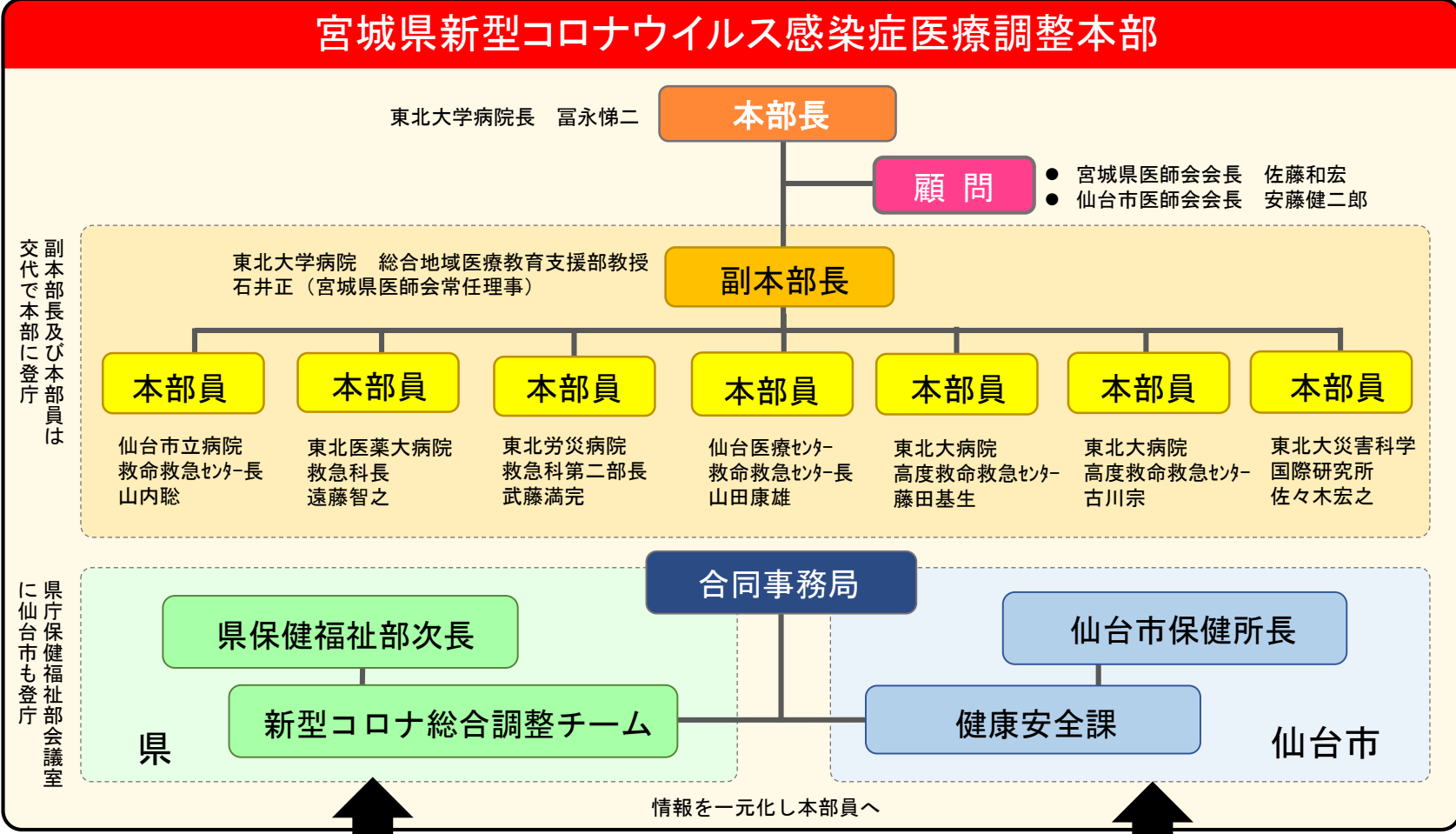
感染症指定医療機関・入院協力医療機関 宿泊療養施設（ホテル）

中等・重症者 無症状・軽症者

毎日、陽性患者のトリアージを実施
(事務局による入院調整不調の場合は本部員が病院へ直接交渉)

【原則】仙台医療圏のみ

※他医療圏は、各保健所が圏域内の医療機関と直接調整。調整不可の場合、調整本部に上げる。



副本部長及び本部員は交代で本部に登庁

県庁保健福祉部会議室に仙台市も登庁

専門的な分野への対応が必要な場合に助言を得る(有識者)

アドバイザーボード

- 【感染症分野】
- 東北医科薬科大 賀来特任教授 遠藤(史) 准教授
 - 東北大学大学院 青柳准教授
 - 東北大学病院 徳田特命教授 ほか

- 【各専門分野】
- 呼吸器科
 - 産科
 - 新生児科
 - 小児科
 - 透析
 - 精神

東北大学病院、県立こども病院、JCHO仙台病院の各先生

県保健所からの調整依頼

市保健所からの調整依頼